



開二小だより

Vol. 218 第11号

令和3年2月1日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 長谷川 修

www.kaishin2-e.nerima-tky.ed.jp

「もうすぐ春、タブレットを使った新しい時代へ」

副校長 小林 資郷

「鬼は外、福は内！」もうすぐ節分です。節分は冬と春という2つの季節の分かれ目を指します。暦の上ではもう春が始まります。節分は子供たちにとって豆まきができる楽しい行事ですが、そもそも鬼とは何でしょう？また、鬼はなぜ角を生やし虎柄のパンツをはいているのかご存じでしょうか。

鬼の語源は「穩おん」です。隠れて見えないものを人は恐れ、鬼という怪物に仕立てていったのでしょう。昔から鬼や災厄うしどらなど悪いものは、丑虎（北東）の方角、いわゆる鬼門からやってくると考えられてきました。鬼が牛（丑）の角をもち、虎柄のパンツといった出で立ちなのもそのためです。そんな鬼を豆（魔を滅めつする）で追い払おうという訳です。

このコロナ禍において、人が隠れて見えないもの、得体の知れないものを恐れるのは今も昔も同じだと思いました。今、感染拡大によって感染者やその家族、最前線でウィルスと闘っている医療従事者などに対する差別やいじめが社会問題化しています。間違った恐れは別の鬼を生み出します。恐れるべきは、ウィルスであって人ではありません。手洗いにマスクといった今できることをやり、冷静に正しい情報を見極め、優しさと思いやりを忘れずに、正しく恐れることが大切なのではないでしょうか。悪い鬼は早く追い出して、新しい気持ちで楽しい春を迎えたいものです。

さて、いよいよこの2月、本校でも児童一人一台タブレットPCが導入されます。

「一人一台端末は令和の学びのスタンダード」これは文部科学省が出したGIGAスクール構想の中での言葉ですが、15年ほど前のことを思い出しました。当時、勤務していた学校にイギリスのダーラムという長閑な町から2人の教諭が国際交流で来校しました。「日本は文化のレベルが高く、教育の質も大変素晴らしいのに、なぜ黒板とチョークなのですか。」と大変不思議がっていたのを覚えています。それもそのはずイギリスでは、各教室にPCとプロジェクターとホワイトボードがあり、子供たちは一人一台のPCを使いながら授業を受けていたからです。

ようやくですが、日本の教育もタブレットPCの導入で画期的に変わります。例えば、授業において、個別または双方向の情報のやり取りや学び合いができることで、一人一人の学び方や理解に応じた対応が今まで以上にできるでしょう。また、自分で調べたり、意見を出し合ったりする機会も増え、主体的な学習が期待できます。時間と場所を選ばず、空いた時間に学習したり、何度も繰り返し学習したりできるのも大きな利点でしょう。ただし、タブレットはあくまで道具の一つにすぎません。今までの学校教育で大切にしてきたものを継続しながら、今後、試行錯誤しながら、タブレットの活用の幅を広げていきたいと思っています。導入に伴い、保護者の皆様におかれましてはタブレットのご家庭での管理や扱い方、学習の見守り等ご協力を頂くこととなりますが、何卒、ご理解、ご支援の程、宜しくお願いいたします。



2月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 朝会	2 クラス	3 朝学習	4 集会	5 読書	6
	安全指導 美化の日			水曜時程	なかよしの日	
7	8 朝会	9 クラス	10 集会	11	12 朝学習	13 土曜時程
	クラブ		一斉研究日（研 究発表会）の為 4時間授業 下校 13:00	建国記念の日	⑥社会科見学	月曜日の時間割
14	15 朝会	16 クラス	17 体育	18 読書	19 朝学習	20
	クラブ		ふれ合いタイム (昼休み)	新1年生保護者会		
21	22 朝会	23	24 朝学習	25 読書	26 クラス	27 土曜時程
	委員会 (3月分)		天皇誕生日	⑥保護者会		火曜日の時間割
28	<p>①②③④⑤⑥はそれ ぞれ学年を表しま す。⑦はあおぎり学 級を表します。</p>					

マラソン月間について

体育部 野澤 寿爵

本校では毎年2月にマラソン月間を設定し、持久走に取り組んでいます。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらないため、中止することにいたしました。マラソン月間を楽しみにしていた児童たちには残念ですが、児童の健康と安全確保のための措置となりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

持ち物を大切に

生活指導部 上本 穂夏

学習用具の落とし物が目立ちます。名前があれば持ち主へと戻ります。持ち物への記名を忘れずに、学習用具を大切に使えるようにします。

また、2月からタブレットが一人一台配布されます。配布されたタブレットは卒業まで使用します。持ち物を大切に使うことを心掛けましょう。